

フレームページの作成とリンク

三宅 節雄

I. フレームページの作成

フレームページは、ホームページビルダーを使わないと無理だ。Word でフレームページを構成するのは非常に大変だと思っている方が多く見受けられますが、実は簡単なのです。

まず横方向への分割寸法・割合が定義されれば縦 2 分割であり、縦方向への分割寸法・割合が定義されれば横 2 分割になります。更に分割が定義されれば、3 分割～となります。

Html 文書である index.html には全体を定義する<html></html>、とその中側に最低限でも<head></head>の組み合わせと、<frameset></frameset>の組み合わせが必要です。

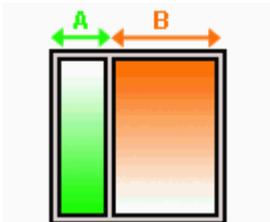
<head></head>の間には最低限でも他者の検索で検索してもらうための<title></title>を入れる。

下記には、上記分割条件による 4 種類の代表例を示しましたが、当然ながら同一方向に 3 分割、4 分割することもできます。

尚、下記文例には IE7 互換設定も含めています。

1. 「2 分割表示」の場合

1 A. 左右分割の場合



<frameset></frameset>の間での構成では、<frameset cols="140,*">の様にフレーム幅が最初に定義された場合は、左右に分割することを現している。140 は左側のフレーム幅を定義し、*は残り幅を定義している。横幅を広げれば B のみ広がる。

数値でなく全体幅に対する割合を%で表すこともできる。

例: cols="20%,*" この場合は、A と B の割合が一定で、A,B 共に広がったり、狭まったりする。

次に 2 行、左画面のファイル名と、右画面のファイルを指定する。

以下に、index.html の最低構成での全文を示すが、左側が menu.html で右側が main.html である。

「left」、「right」の名前は自由に設定できますが、link 先の target にはその名前を使用します。

```
<html>
<meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="IE=EmulateIE7" >
<head>
<title>サンプルページ</title>
</head>

<frameset cols="A,*">
<frame name="left" src="menu.html">
<frame name="right" src="main.html">
</frameset>

</html>
```

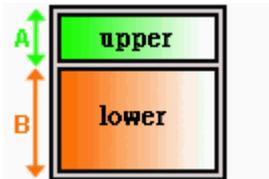
なお、<frameset オプション> のオプションとしては、以下の項目がある。 *は残り全て

属性	値	機能	記述例
cols	数値/%/*	フレームの横幅	<FRAMESET cols="20%,40%">
rows	数値/%/*	フレームの縦幅	<FRAMESET rows="200,*">
border	数値	境界線の幅	<FRAMESET border="2">
bordercolor	色	境界線の色	<FRAMESET bordercolor="red">
frameborder	1/yes 0/no	境界線の表示する 境界線を表示しない	<FRAMESET frameborder="1"> < FRAMESET frameborder="no">
framespacing	数値	境界線の幅	<FRAMESET framespacing="2">

<Frame name="*" オプション> のオプション

- スクロール表示、非表示、自動で表示
Scrolling="yes"
Scrolling="no"
Scrolling="auto"
- フレーム内ページの縦の余白、横の余白指定
Marginwidth="横余白(数字)"
Marginheight="縦余白(数字)"
- フレーム枠を動かさないようにする
Noresize

1 B. 上下分割の場合

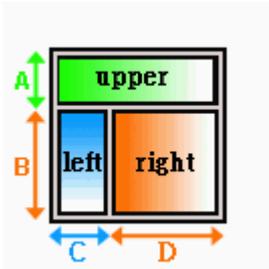


フレームを上下に構成する場合には<frameset rows="80,*">の様に最初にフレーム高さを定義し、上下の順番にファイルを指定する。

```
<html>
<meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="IE=EmulateIE7" >
<head>
<title>タイトル</title>
</head>
<frameset rows="A,*" border="3">
<frame name="upper" src="top.html">
<frame name="lower" src="main.html">
<!--NOFRAMES から/NOFRAMES までは省略可-->
<noframes>
<body>
<p>このページを表示するには、フレームをサポートしているブラウザが必要です。</p>
</body>
</noframes>
</frameset>
</html>
```

2. 「3分割表示」の場合

2 A. 「T字型3分割」の場合



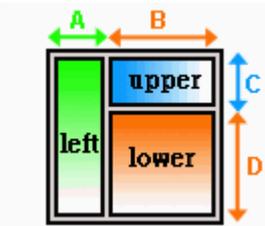
ページの上部にロゴなどを配置し、その下を左右に2分割したページをよく見かける。那須シニアネットのホームページもこの構成です。

この設定は、`<frameset rows="A,*" border="3">`で、まず上下を分割し、上部のファイル名を指定した後に、`<frameset cols="C,*" border="3">`で左右に分割し、左右のファイル名を指定することで表現できる。

那須シニアネットホームページの場合は、upper は **title**、left は **menu**、right は **main** と定義しています。その名前の命名は自由ですが、その名前が **target** 名として使われます

```
<html>
<head>
<meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=Shift_JIS">
<meta http-equiv="Content-Style-Type" content="text/css">
<meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="IE=EmulateIE7" >
<title>タイトル</title>
</head>
<frameset rows="A,*" border="3">
<frame name="upper" src="top.html">
<frameset cols="C,*" border="3">
<frame name="left" src="menu.html">
<frame name="right" src="main.html">
<!--noframes から/noframes までは省略可-->
<noframes>
<body>
<p>このページを表示するには、フレームをサポートしているブラウザが必要です。</p>
</body>
</noframes>
</frameset>
</html>
```

2 B. 「横向き T字型 3 分割」の場合



まず、左右に 2 分割し、右側のフレームを上下に分割する場合、`<frameset cols="A, *">`で A 幅を定義し、`<frame src="green.html" name="green">`で左のファイルを指定する。`<frameset rows="C, *">`で C の高さを定義した後、に右上下のファイルを指定する。

```
<html>
<head>
<meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=Shift_JIS">
<meta http-equiv="Content-Style-Type" content="text/css">
<meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="IE=EmulateIE7" >
<title>タイトル</title>
</head>

<frameset cols="A, *">
<frame name="left" src="menu.html">
<frameset rows="C, *">
<frame name="upper" src="top.html">
<frame name="lower" src="main.html">
<!--noframes から/noframes までは省略可-->
<noframes>
<body>
<p>このページを表示するには、フレームをサポートしているブラウザが必要です。</p>
</body>
</noframes>
</frameset>
</html>
```

II. リンクの設定

フレームページを採用しない場合には、リンクでは新しいページへ移動するか、今開いているページはそのままで新しいページで新しいページへ移動するかの2種類です。

フレームページでは、例えば menu のどれかをクリックした場合に、main ページを切り替えたり、main の指定されたボタンのクリックで他の main ページに移動したりします。

リンクを設定する場合には、①移動先、ホームページがフレームページで構成されている場合、リンクの移動先を②どのフレームで表示するか、という事を明確にする必要が有ります。

また、リンクのボタン上にマウスのポインターが乗った時に、③リンク先の詳細を表示することもできます。

リンクの設定には以下のオプションが有ります。

<a>の間に書かれた文字をクリックするとリンク先に移動します

<a>のオプション

href=" * * * "	* * * : 移動先
target=" * * * "	* * * : 開くフレーム
target なし	同じページで開きます
target="_blank"	新しいウィンドウで開きます
target="_top"	全てのフレームを解除して画面全体を表示
target="_self"	同じウィンドウ（フレーム）に表示
target="_parent"	親フレームに表示します。
target="フレーム名"	フレームから別フレームに表示します
title=" * * * "	<a>間の文字の上にポインターが乗った時に * * * を表示する

記入例

一切経山